



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 三光産業株式会社

コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 遠藤 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 高橋 光弘

TEL 03-3403-8134

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,917	10.5	△125	—	△93	—	△93	—
27年3月期第2四半期	4,448	△3.2	△85	—	△51	—	△91	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △44百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △135百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△15.17	—
27年3月期第2四半期	△14.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	11,997	—	8,921	—	—	72.9
27年3月期	11,758	—	9,008	—	—	74.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 8,745百万円 27年3月期 8,805百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	2.5	150	525.1	150	120.5	50	△20.3	8.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	7,378,800 株	27年3月期	7,378,800 株
28年3月期2Q	1,185,775 株	27年3月期	1,185,739 株
28年3月期2Q	6,193,046 株	27年3月期2Q	6,193,100 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済政策や日銀の金融緩和策により、企業収益が緩やかに回復し設備投資や雇用情勢の改善がみられますが、一方で中国の景気減速に対する警戒感や欧州の金融不安等から、景気は全体として力強さに欠ける状況で推移しております。

印刷業界におきましては、厳しい事業環境は変わらず、より一層の経営の効率化や合理化等が求められる状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは厳しい経営環境を強く認識し、当期の利益計画の達成に向けて全社一丸となって取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,917百万円（前年同期比110.5%）と増収となりましたが、利益面におきましては、売上総利益率の低下や販管費の増加等により営業損失125百万円（前年同期は85百万円の営業損失）、経常損失93百万円（前年同期は51百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失93百万円（前年同期は91百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ① 日本

日本国内の事業環境が厳しい中、営業部門においては既存得意先への拡販、新事業・新業界への営業展開による売上増を目指し、製造部門においては関東地区シール部門の再編や川越工場への最新鋭設備導入により内製化を推進しております。

その結果、売上高は3,113百万円（前年同期比109.6%）、セグメント利益は85百万円（前年同期比151.0%）となりました。なお、日本に所属する連結子会社は、三光プリンティング株式会社であります。

## ② 中国

日本国内の営業部門と情報を共有し、日本からシフトされたシール・ラベル製品及びタッチパネル製品の取りこぼしが無いよう受注確保を図るとともに、内製化を推進して利益率の向上を目指しております。

その結果、売上高は1,535百万円（前年同期比116.4%）、セグメント損失は125百万円（前年同期は78百万円のセグメント損失）となりました。なお、中国に所属する連結子会社は、光華産業有限公司及び燦光電子(深圳)有限公司であります。

## ③ マレーシア

日本等から営業・製造の両面で支援を受け、製造部門の効率化や管理部門の強化に努め、利益確保の向上に取り組んでおります。

その結果、売上高は269百万円（前年同期比93.1%）、セグメント損失は52百万円（前年同期は71百万円のセグメント損失）となりました。なお、マレーシアに所属する連結子会社は、サンコウサンギョウ(マレーシア)SDN. BHD. であります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は11,997百万円となり、前連結会計年度末比238百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金は872百万円減少いたしました。製品、原材料等のたな卸資産が244百万円、国内工場の再編等の設備投資により有形固定資産が459百万円、非連結子会社に対する出資等により投資その他の資産のその他が180百万円増加したことによるものであります。

負債総額は3,075百万円となり、前連結会計年度末比325百万円増加いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が305百万円増加したことによるものであります。

また、純資産額は8,921百万円となり、前連結会計年度末比87百万円減少いたしました。主たる要因は、その他の包括利益累計額が77百万円増加いたしました。親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払等により利益剰余金が137百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は72.9%（前連結会計年度末は74.9%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、有形固定資産の取得による支出等の資金の減少要因によって、2,346百万円（前年同期比999百万円減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、仕入債務の増加額293百万円等の資金の増加要因はありましたが、税金等調整前四半期純損失93百万円、たな卸資産の増加額246百万円等の資金の減少要因によって162百万円（前年同期は3百万円の使用）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出521百万円等の資金の減少要因により、693百万円（前年同期は11百万円の獲得）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、主に親会社による配当金の支払額42百万円により44百万円（前年同期は45百万円の使用）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に公表いたしました平成28年3月期の通期業績予想からの変更はありません。

なお、今後の見通しにつきましては、見通しが立ち次第速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,235,541	2,363,028
受取手形及び売掛金	3,254,110	3,301,592
有価証券	45,577	100,171
商品及び製品	502,356	690,086
仕掛品	197,273	171,039
原材料及び貯蔵品	244,089	327,405
その他	84,635	205,797
貸倒引当金	△332	△383
流動資産合計	7,563,252	7,158,740
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	2,944,704	2,967,563
減価償却累計額	△2,124,613	△2,158,824
建物及び構築物(純額)	820,091	808,738
機械装置及び運搬具	2,736,945	2,990,477
減価償却累計額	△2,270,826	△2,312,281
機械装置及び運搬具(純額)	466,118	678,196
工具、器具及び備品	211,876	213,601
減価償却累計額	△175,126	△180,329
工具、器具及び備品(純額)	36,750	33,271
土地	1,647,208	1,643,512
リース資産	17,055	17,055
減価償却累計額	△10,955	△12,661
リース資産(純額)	6,099	4,393
建設仮勘定	93,195	361,276
有形固定資産合計	3,069,462	3,529,388
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	8,261	7,246
無形固定資産合計	8,261	7,246
<b>投資その他の資産</b>		
その他	1,194,826	1,375,153
貸倒引当金	△77,017	△73,454
投資その他の資産合計	1,117,808	1,301,698
固定資産合計	4,195,533	4,838,334
資産合計	11,758,785	11,997,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,954,409	2,260,398
未払法人税等	17,215	24,893
賞与引当金	119,898	107,657
その他	258,648	272,625
流動負債合計	2,350,171	2,665,574
固定負債		
長期未払金	35,103	35,103
退職給付に係る負債	319,083	310,782
その他	45,792	64,523
固定負債合計	399,979	410,408
負債合計	2,750,150	3,075,983
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,272,820	2,272,820
利益剰余金	5,357,269	5,219,929
自己株式	△1,013,810	△1,013,827
株主資本合計	8,467,029	8,329,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,478	232,293
為替換算調整勘定	186,814	183,781
その他の包括利益累計額合計	338,293	416,074
非支配株主持分	203,312	175,344
純資産合計	9,008,635	8,921,090
負債純資産合計	11,758,785	11,997,074

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	4,448,688	4,917,854
売上原価	3,644,560	4,110,219
売上総利益	804,128	807,634
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	351,525	369,945
賞与引当金繰入額	70,990	62,752
退職給付費用	24,443	23,078
福利厚生費	77,529	80,640
その他	365,443	396,450
販売費及び一般管理費合計	889,932	932,866
営業損失(△)	△85,804	△125,231
営業外収益		
受取利息	2,228	2,313
受取配当金	6,826	6,915
有価証券売却益	-	23,117
貸倒引当金戻入額	2,336	3,563
為替差益	18,964	-
その他	5,215	7,260
営業外収益合計	35,572	43,170
営業外費用		
賃貸建物減価償却費	286	264
為替差損	-	10,363
その他	1,441	829
営業外費用合計	1,727	11,457
経常損失(△)	△51,960	△93,518
特別利益		
固定資産売却益	536	177
特別利益合計	536	177
特別損失		
固定資産処分損	23	0
減損損失	27,066	-
工場再編損	13,343	-
特別損失合計	40,432	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△91,856	△93,340
法人税、住民税及び事業税	12,669	12,100
法人税等調整額	7,311	△1,817
法人税等合計	19,980	10,282
四半期純損失(△)	△111,836	△103,623
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,490	△9,634
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△91,346	△93,989



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△111,836	△103,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,949	73,477
為替換算調整勘定	△70,319	△14,029
その他の包括利益合計	△23,370	59,447
四半期包括利益	△135,206	△44,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△111,916	△16,207
非支配株主に係る四半期包括利益	△23,290	△27,967

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△91,856	△93,340
減価償却費	101,301	127,027
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	△1,570	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,591	△8,301
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,565	△11,489
減損損失	27,066	-
工場再編損	13,343	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,700	△3,512
受取利息及び受取配当金	△9,055	△9,228
売上債権の増減額(△は増加)	△295,771	△37,900
たな卸資産の増減額(△は増加)	△187,426	△246,008
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△45,919	△100,856
仕入債務の増減額(△は減少)	593,218	293,334
未払金の増減額(△は減少)	△8,449	△48,674
その他	△72,124	△24,948
小計	14,030	△163,899
利息及び配当金の受取額	9,757	10,108
法人税等の支払額	△27,219	△8,344
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,432	△162,134
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	40,877	-
有形固定資産の取得による支出	△32,447	△521,285
投資有価証券の取得による支出	△4,781	△4,310
関係会社株式の取得による支出	-	△73,290
関係会社貸付けによる支出	-	△100,000
その他	7,351	4,944
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,000	△693,941
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	-	△17
配当金の支払額	△43,351	△42,334
その他	△1,790	△1,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,142	△44,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,645	△16,875
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△61,220	△917,094
現金及び現金同等物の期首残高	3,407,538	3,263,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,346,318	2,346,803

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	マレーシア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,840,161	1,319,441	289,085	4,448,688
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,021,425	76,309	1,652	1,099,387
計	3,861,586	1,395,751	290,738	5,548,076
セグメント利益又は損失(△)	56,860	△78,760	△71,286	△93,186

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△93,186
セグメント間取引消去	7,382
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△85,804

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本セグメント」において、工場統廃合を決定した工場の土地・建物について減損損失27,066千円を特別損失に計上しております。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	マレーシア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,113,431	1,535,191	269,231	4,917,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	920,252	229,829	22,329	1,172,411
計	4,033,683	1,765,020	291,561	6,090,265
セグメント利益又は損失(△)	85,837	△125,753	△52,995	△92,911

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△92,911
セグメント間取引消去	△32,319
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△125,231

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。